

大学等への修学支援の措置に係る学修計画書

記入日 令和 年 月 日

申請者 氏名	フリガナ
学部・学科・学年	学部                      学科                      年                      学籍番号 (                      )

1. 学修の目的 (将来の展望を含む。)

現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。次の(1)から(3)を参考にしつつ、その内容を記述してください。(200~400文字程度)

- (1) 将来に就きたい職業(業種)があり、その職業(業種)に就くための知識の修得や資格を取得するため。
- (2) 興味のある学問分野や実践的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。
- (3) 将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。

**(記入上の注意) 書式 MSゴシック 12ポイント指定**

- 学修の目的を明確に述べているか。
- 学修の目的を自分の言葉で述べているか。
- 卒後後の将来の展望が述べられているか。
- 社会で自立し、活躍できる希望があるか。

以上の全部を書く必要はありません。

どれか一つの条件は満たすように書いてください。

2. 学修の計画

前述の学修の目的の実現のために、今までに何をどのように学び、また、今後、何をどのように学びたいと考えているかを記述してください。(200~400文字程度)

**(記入上の注意) 書式 MSゴシック 12ポイント指定**

上記の学修の目的を踏まえ、これまでにな何を学び、  
今後、何をどのように学びたいか、自分の言葉で書いてください。

3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。次の項目の中から該当するものに✓を記入してください。

- 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。
- 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。

上記で「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。(200～400文字程度)

**(記入上の注意) 書式 MS ゴシック 12ポイント指定**

- 卒業までしっかり学修しようとする意思がある。
- しっかりと学ぼうとする意志がある。
- その他、学修の意欲が十分ある。

上記のいずれかが伝わるように書いてください。

以下、教職員記入欄

### 総合判定結果

1.から3.を総合的に考慮して、在学中の学修意欲等が認められるかを判定した結果、

- 在学中の学修意欲等があると認められる。
- 在学中の学修意欲等があるとは認められない。